

進路ニュース 特別号(保護者の皆様、当日欠席者向け)

センター試験 利用者集会 資料(2020.1.24 3限実施)

～がんばれば2期生。まだまだ勝負はこれからだ！～

センター試験が終わり、初めで合否判定も可能となり、受験もいよいよ正念場です。今年は国公立大受験者も減少し、チャンス年です。今までの努力を無駄にしないためにも、出願校を冷静にしっかり考え、最後まで粘り強く勉強して合格を勝ち取ろう！重要かつ基本的な注意点をまとめました。

1. 今年度センター試験平均点(900点満点)の動向 ()内はベネッセ駿台
 - ・ 5教科7科目文系総得点 548点 → -21点ダウン(549点 → -21点ダウン)
 - 5教科7科目理系総得点 553点 → -18点ダウン(557点 → -19点ダウン)
- ※国公立大学難関校・人気校ともボーダーは約2%ダウン!?(各自確認しよう)

- ・ 数学IA・IIBとも難化。数学が必要な国公立大はボーダー2%低下。
- ・ 私立文系センター利用は昨年並み?産近甲龍以下は易化?でも気を抜かないこと。
- ・ 安全志向のため近畿圏国公立大学は上位層が多い → 2次試験での逆転は困難?

2. 出願校をどうするか

A 国公立大学の出願校決定のポイント～自分の得点をどう見るのか～

- ①センターと2次(個別試験)の比率はどうなっているか。
 - ・ (理系は)センターが不調でも、2次の配点比率の高い大学へ出願を考える。
 - ・ センターで得点を取れていても、安心はできない → 昨年の結果をよく見ること!
- ②科目の得点配分はどうなっているか。得意不得意科目を考えてみる。
 - ・ センター・二次の配点や得意科目の配点が自分にとって有利な配分かを確認する。
 - ・ 得意科目を充分活用できる大学への出願を検討する。
- ③私大センター利用方式(体力的に楽)も併願校で検討しよう!昨年より易化傾向(要確認)
 - ※安全志向の受験生が、センターのみの受験方式に出願するが、「併用方式」がねらい目?
 - 今から出願できる私学も多数あり
 - 合格最低点に変動がある(判定にもブレあり)ので、複数出願のこと!

- ・ 関大センター併用中期(英語だけ受験+高得点2~3科目)は~1/26 締切 → 英語で失敗した人向け
- ・ 龍谷センター併用中期(全学部)・センター中期(法・政策センターのみ3教科78%、国際は4教科73%)
→ ~1/31 締切
- ・ 近大センター方式中期(法・経済・文芸 ~2/2 締切)は全科目高得点3科目で判定(76)
→ 4教科以上受験し得意科目が90点以上+センター英語で失敗した人向け ※国語は漢文除く
- ・ 同志社女子大センター方式(~1/29 締切)の大半の学部で国語は漢文なく3教科75~80%
生活科学部・看護学部は古典もなし
- ・ 武庫川女子大センター方式(~1/26 締切)も大半の学部で古文・漢文なし。
→ 4教科以上受験した場合、高得点3教科の学部が多く70~75%。
- ・ 追手門学院大・桃山学院大は志望者増で難化?

B 出願の目安(河合塾の場合 ドッキング判定は、10/27の第3回記述模試を利用)

- ・ 現役は、11月以降の実力アップ分も考慮できる+今からさらに学力アップ

A	合格率80% 2次試験対策にきっちり取り組む。 もっと上のレベルに出願できないか。
B	合格率65% 2次試験対策にきっちり取り組む。 上記の国公立出願のポイントをよく考えて出願校を決定する。
C	合格率50%(ボ-ダー) ワンランク下げるか、強気にそのままつこむか。 → ランクを下げた場合、受験科目は不利にならないか。
D	合格率35% → 自身の納得ができるか。下げても、安心とは限らない
E	合格率20%以下 志望校を変更する考えがベースになるが、国公立を簡単にあきらめるな。幅広く考えれば、受験校は多くある。

- ・ リサーチ判定の見方は予備校で異なる(個人成績表裏面を参照) → 河合 > 駿台 > 東進
※河合塾は、第3回記述模試とドッキング判定しているので、信頼度が高い。

- C 出願校決定で考慮すべき点～セカンドオピニオン(担任の先生など)も参考にしよう～
- ① 国公立大は必ず前・後期の両方を出願する。めんどうがらない。あきらめない。
※中期日程の奈良県立大学地域創造学部(73%) 岡山県立大学も検討しよう。
 - ② 後期日程は欠試が多く、強敵も少なく実質倍率は低く狙い目!(全員合格もある!)
 - ③ 昨年の合格最低点は必ず把握し、受験校決定、勉強の参考にしよう。
※リサーチ志望者分布資料で「上位層」の少ない大学(人気のない大学・学部)が狙い目
 - ④ 私学併願校で安全校を確保し、国公立大学にチャレンジする考え方もある。
 - ⑤ 国公立大学は、地方でも少人数授業で施設充実(特に理系・学生寮もあり!)
※おススメ:大阪教育大理数情報専攻(前68%)・教育心理学専攻(前69%)、徳島大理工学部(前57%)
滋賀大経済夜間、岡山大法・経済夜間(前67%)広島大経済夜間(前58%)岡山県立大情報工学(前56~65%)
 - ⑥ **センター3科目**で狙える国公立大学は多数ある。近畿圏にもあり(%は昨年度)。
→経済系では、滋賀大(夜間66%)・奈良県立大(前70%)・福井県立大(前68%)・福知山公立大(前73%)
 - ⑦ 地方の大学を**大阪(予備校などが会場)で受験できる大学**も多い(移動時間節約!)
→高崎経済大経済学部(前72%4教科)福井県立大経済3教科)三重大生物資源(前63~73%)
香川大創造工(前64%)農、鳥取環境大経営(前58%)・環境(前58%)下関市立大経済学部(前63%4教科中69%)
※受験し合格してから 合格した私立大学と比較検討しても遅くない。
 - ⑧ **どうしても現役進学か、どこまで妥協できるのか、保護者に自分の考えをしっかりと伝える。**保護者の考えをよく理解した上で判断することが、大人への第一歩である。

D 出願手続き・その他の注意点

- ① **願書の取り寄せは面倒がらず、今すぐテレメールなどで請求する(～1/30 昼まで)**
※鳥取大・島根大・徳島大・高知大の願書は下記の合同個別相談会でもらえます
・日時:1/26(日) 9:30~12:30(入退場自由)大阪 ABC-MART 梅田ビル 8階(JR 梅田)
※**突然の志望校変更で願書到着が遅い場合**、許可を得て進路資料室にある願書を使ってもよい。(願書到着後に進路室へ届けること)
- ② 早めに担任の先生としっかり相談し、**調査書**を申し込む。
※担任の先生は皆さんの河合模試・センター試験分析データ、東進の合否判定をお持ちです
- ③ 願書は出願期間に間に合うよう早めに郵送。(遅くとも**2/3までに**郵送を済ませ)
- ④ **ハンザイシステム熱中してませんか?** 出願が済んだら、2次試験対策に集中!
- ⑤ 私立大学を受験する人は、すぐに過去問チェックなど対策開始!
※英作文・小論文は、必ず添削指導を受ける。面接のある人は阪口先生に申し出ること

3. 私立大学一般入試について

※(2/1以降も) **受験申告書は受験校を決めてから登校して提出**のこと

- A 安全校(滑り止め)に前期 B 日程(近大・摂南)B 方式(桃山学・2/24)なども検討しよう!
→1月中の出願が狙い目。2月以降の出願は難化傾向
- B センター利用方式は、合否予想が困難なので複数出願。関関同立産近甲龍は難関。
→どうしても**現役志望**の人は、**一般入試**に複数出願して全力集中!(補欠合格もある!)

4. 最後に

この時期、もっとも実力を上げるのは「**落ち着いて、時間をかけて自習すること**」です。学校の授業のない日なら、自習時間を16時間は確保できます。センターの結果を受けて受験校を最終決定することは、皆さんにとって**とても大きな決断**です。あきらめず、油断せず、多くの先生方と相談して慎重に決めてください。今回の決断を粘り強く、柔軟で、しっかり考える過程で、皆さんはさらに成長します。皆さんを担任の先生はじめ、今宮の先生方は応援しています。
3/1 2頃の後期日程入試、私立大学後期試験まで、悔いが残らないよう努力しよう。